

例会報告：2015年10月20日（晴れ） 第1908回 通常例会

◆ 新会員入会式

富田 浩一朗さん
昭和48年8月27日生まれ（42歳）
宝石 ルフランジュ
専務取締役



◆ 会員誕生日

清 康夫さん（10月22日）
木村 頼弘さん（10月24日）
太田 忠さん（10月26日）



◆ 結婚記念日

臼井 真一さん（10月22日）

◆ 奥様誕生日

渡部 喜代子さん（10月22日）

◆ ニコニコ箱

櫻井 康二 委員長

	ニコニコ箱	累計	目標
10月20日分	25,000	329,535	1,300,000

◆ 卓話者

田中 賢三様（第2780地区ガバナー／茅ヶ崎RC）…本日は石崎ガバナー補佐のホームクラブの皆様にお会いするのを楽しみにしておりました。本当にお世話になっており、心より感謝しております。

◆ 会員誕生日

清 康夫さん…10月22日で74才になりますが、気持は60才のつもりです。健康には注意し、溪流、ゴルフ、野菜づくりを楽しみたいと思います。本日は田中ガバナー訪問日にて誕生祝いを頂き、光栄に存じます。RCに入って35年、これからも宜しくお願い致します。

太田 忠さん…誕生日のお祝いありがとうございます。26日で65才になります。

木村 頼弘さん…誕生日のお祝いありがとうございます。60才になりますが、気持は40代です。未永く願います。

◆ その他

渡部 重海さん…田中ガバナーの訪問を歓迎致します。又、本日は妻の誕生祝いを頂きありがとうございました。

執行部一同…田中ガバナー、本日はご訪問いただきありがとうございます。御指導よろしくお願ひ致します。

河野 秀雄さん…田中ガバナー、連日のクラブ訪問ご苦労様です。“もっと役に立つ、もっと面白いロータリー”と7つの目標が達成されるといいですね。私達も頑張らねばと思います。御自愛下さいませ。

石崎 孝さん…本日公式訪問よろしくお願ひいたします。

杉崎 勝成さん…田中賢三ガバナー、石崎AG連日ご苦労様です。本日ご指導宜しくお願ひ致します。

小川 和夫さん…田中賢三ガバナー、石崎AGご苦労様です。本日ご指導宜しくお願ひ致します。私事ですが、優良納税企業として来月税務署から表彰されます

◆ 今後のメークアップ情報 ◆

-2015年10月-

- ▶28日(水) 小田原北 報徳会館 12:30
「卓話：未定」
- ▶29日(木) 小田原中 報徳会館 12:30
「クラブフォーラム/地区大会報告」
- ▶30日(金) 湯河原 ニューウェルシティ湯河原 12:30
「卓話：会員による卓話」
- ▶30日(金) 足柄 休会
「卓話担当：米山奨学会」

-2015年11月-

- ▶2日(月) 小田原 「会員親睦会」 報徳会館 18:00

◆ 国際ロータリー第2780地区 2015～2016年度 地区大会

会期：2015年10月24日（土）25日（日）
会場：大磯プリンスホテル・茅ヶ崎市民文化会館



懇親会
「mori.meshi 小田原」

【小田原城北ロータリー・クラブ】
事務局：〒250-0211 小田原市鬼柳172-9
電話：0465-37-1222 FAX：0465-37-7377
URL：http://www.odawarajhrc.jp
Mail：info@odawarajhrc.jp
例会場：小田原卸センター内会議室
創立：1976年4月2日 承認：1976年5月8日
例会：毎週火曜日 12:30～13:30

クラブ会報委員会
監修：柳井 涉
編集長：小林 和彦
コピーライター：大川 誠
デザイン：小林 和彦
フィールド：大川 久弥・杉本 博愛

会員数：46名



国際ロータリー第2780地区

小田原城北ロータリー・クラブ

R.I. DISTRICT No.2780
ODAWARA JOHOKU R.C.
2015-2016
WEEKLY BULLETIN



世界へのプレゼントになろう

【R.I. 会長】
K. R. ラビンドラン
【R.I. 2780地区ガバナー】
田中 賢三
【第9グループガバナー補佐】
石崎 孝



【会長】木村 頼弘
【副会長】久保田 知子
【幹事】柳井 涉
【副幹事】須藤 公司
【会場監督】西 寛

世界へのプレゼントになろう

Be a gift to the world

本日の例会：通常例会（第1909回）

会場：小田原卸センター内会議室
日時：2015年10月27日 12：30～13：30
司会：須藤 公司 副幹事

12：30	開会点鐘：木村 頼弘 会長 ロータリーソング斉唱 「それこそロータリー」 スピーカーおよびビジターの紹介 慶事祝福 会長挨拶 幹事報告/出席報告/委員会報告 同好会報告/ニコニコ箱 閉会点鐘：木村 頼弘 会長
13：00	クラブフォーラム 米山奨学・学友委員長 小野 良太郎様

◆ 寄稿

「ロータリー財団のプログラム」

● 人道的プログラム

① マッチング・グラント

現在R財団の最大のプログラムでR財団の奨学金と補助金の総額約1/3を占めている。（昔の同額補助金（WCS）です）

② 地区補助金

社会奉仕プロジェクトに関連する財団補助金で、それが地区補助金です。たとえば高齢者施設に車椅子を贈呈したり、公園に木を植えたりするのも活用できます。

③ 3-Hプログラム

1973年に「保健・飢餓追放及び人間性尊重補助金」が国際間の理解、親睦及び平和を推進する為の方法として、人々の健康状態を改善し飢餓を追放人間的、社会的向上発展を図る為に開始されました。

④ 教育的プログラム

1) 国際親善奨学金はR財団の最初のプログラムで、現在マッチング・グラントと並ぶ大きなプログラムです。財団は多くの国の有望な学生を他国に派遣し、国際親善と国際理解

を育成します。緒方貞子さんもそうです。

2) 世界平和フェローシップ

3) 研究グループ交換（GSE）2カ国のGSEチームを交換し、お互いの国や文化や職業について学ぶ。ロータリー財団は旅費（往復）負担し、その他の費用は受け入れ側が負担する。

4) 大学教員の為のロータリー補助金

5) ロータリー平和及び紛争解決研究プログラム

⑤ ポリオプラスプログラム

ポリオプラスのきっかけは、国際ロータリーとフィリピン政府が1978年フィリピンの児童にポリオワクチンの予防接種を実施したプログラムで、ワクチンの費用と輸送費用で、財団は当初の目標の1億2000万ドルの2倍の金額を集め、ワクチン投与を希望する発展途上国へ5年間（年に1億人の新生児）の目標を達成した。国連の高官は、ロータリーのポリオに対して「ロータリーは政府の力を親の優しさを兼ね備えて行動した」と言っています。

河野 秀雄



RAC
会員募集中

相応しい会員をご紹介ください！

例会報告：2015年10月20日（晴れ） 第1908回 通常例会

会場：小田原卸センター内会議室
日時：2015年10月20日 12：30～14：30

◆ 会長挨拶

「ガバナー公式訪問」



木村 頼弘 会長

朝晩めっきり冷え込んで参りました。今年の冬はインフルエンザが、早くから流行すると聞いております。それに合わせて、新型のノロウイルスが大流行すると、言われています。ノロウイルスを治療するワクチンはまだ開発されておられません。頼りになるのは自分の持っている免疫力だけです。バランスの良い運動、睡眠、食事、そして良く手を洗う事が不可欠だと言われます。みなさん、充分注意して頂いて、また、お酒の飲み過ぎは、逆に免疫力を下げってしまうそうです。そして、決してクラブに持ち込まない様をお願いしたいと思います。

本日の例会は田中ガバナーの公式訪問例会です。先ず、田中ガバナーそして石崎ガバナー補佐におかれましてはお忙しい中、当クラブに公式訪問頂いた事心より感謝申し上げます。本日のクラブ協議会では今後のクラブの活動、そしてそれをどのように実践したら良いのか有意義な参考の場になればと考えております。

先ほど、例会前に40分ほど打ち合わせをした後、田中G・石崎ガバナーAG・執行部、辻村会長E・そして新会員(荻野会員・一寸木会員)を交えて、なごやかな雰囲気の中、自由に討論する機会を与えて頂きました。私達の想いを、ガバナーより適切なアドバイスとご意見を頂き有意義な時間を過ごす事が出来ました。

会長という立場で迎える公式訪問、様々な思いが交差しておりますが、これからガバナーの講演がございしますが、きっとそのお話の中に何か「ヒラメク物」を感じ取って頂きたいと思っております。「人生においてヒラメキが最も大切な事である」と、かの有名な発明家、エジソンも言っております。良いヒラメキがあれば、必ず努力が報われます。そして、それを形にする姿勢が最も大切です。そして、本日のガバナーのご訪問によりクラブにとって新たな思考が生まれる事を期待しております。今日はガバナーと共に楽しい雰囲気の中、例会を進めて行きたいと思っております。1年に1度の貴重な機会です、是非、皆さんには感覚を研ぎ澄まして、ガバナーのお話に耳を傾けて頂きたいと思っております。

◆ 幹事報告



柳井 渉 幹事

- 1)本日はガバナー公式訪問です。
- 2)10月25日には地区大会が開催されます。
- 3)世界大会参加の締め切りが本日までとなっていますので提出をお願いします。
- 4)本日入会された富田会員は親睦活動委員会に所属となります。

◆ 出席報告

太田 忠 委員長

出席報告	会員数	出席	M.U	出席率
10月20日	46(44)	39	0	88.64%
10月13日	46(43)	37	0	86.05%
10月6日	46(42)	33	1	80.96%

【欠席者】5名
小嶋 章司、杉本 博愛、石坂 弘之、大野 英明、木村 啓滋
【今回MU】なし
【前回MU】増加なし
【前々回MU】増加なし

◆ 委員会報告

40周年実行委員会・大川副委員長

10/27に13：30より委員会を開催いたします。各部会正副どちらかは必ずご出席お願いいたします。

ゴルフ同好会・一寸木委員

11/21にフレスポ小田原シティーモールにてボウリング大会を行います。今日が申し込み期限ですので皆さんのご参加をお待ちしています。

◆ Table Flower

- ストックカルテットマリンイエロー
 - カナリーダイヤモンド
 - フリージア
 - ナデシコ
- 【花言葉】
ストック：「幸福」
フリージア：「純潔」「親愛の情」
ナデシコ：「大胆」「純愛」



◆ 卓話

「ガバナー公式訪問」



国際ロータリー第2780地区
田中 賢三 ガバナー

本日は石崎ガバナー補佐のホームクラブ訪問を楽しみにしてきました。去年の今頃はモンゴルのウランバートルからのお客様がいらして、国際奉仕の華やかな面を拝見しました。若者は明日の希望のために努力し、私の年齢だと明日はどうなるか分からないので今日努力するようになります。「ロータリアン、高い教養低い腰」で頑張りましょう。私は30代後半で酒も煙草も止めました。その代わりに絵を描きます。絵というものは実物を省略して変化させ強調させて描くものです。

そこから学んで、組織を簡素化し変化を望み、何を強調して行動するかを一所懸命考えながらやっています。先ほどクラブ会長と次年度会長、幹事、他数名の方と懇談させていただきました。素晴らしいクラブで、財団や米山へのご理解も非常に進んでいます。ロータリーアクトの提唱も連携プレイも熱心ですし、モンゴルとの繋がりも大切にしていらっしゃる。韓国にも友好クラブがありソウル大会への企画もあるようで、大変活発に動いていると思います。創立40周年を迎え、IMのホスト役も務められる。全会員がそこへ向かってまとまって動くことを楽しみにしています。地区でもたくさんの方が務めてくれています。地区に出て得たものをクラブに持ち帰って活性化に繋げることを望んでいます。

今年のテーマは「Be a gift to the world」、「世界へのプレゼントになろう」。ラビンドランのテーマです。私のテーマ曲に『美しい心がたくましい体に宿る』とあるのですが、天から授かった健康がギフトです。少々の知恵と天職と言われる職業、そして少々の浄財に気持ちを添えること。それがロータリアンとしては当たり前なのかもしれません。しかし世界を構成する最小単位は家庭です。家庭を幸せにできなくて社会奉仕しても空虚です。そして次の最小単位は事業でしょう。事業に携わる全ての関係の方々を幸せに導くことがロータリーの重要な責務です。家庭サービスは大切に、ソウル国際大会も良い機会です。ぜひ奥様孝行を兼ねて参加していただきたいと考えています。社会奉仕・国際奉仕するのは当然の姿で、当然なこと以外に自分も含めて人生を幸せにするのが目標です。4つのテストを実践すること、これは真実か？公平か？皆のためになるか？を反復して考えましょう。これは最高に力のあるロータリーの言葉ですが、実践しないと意味がありません。『100の名言より1つの実践』です。

『活かしてこそロータリー』というのも良い言葉です。日常の行動に活力を与えてこそ真のロータリー活動です。そして『もっと面白いロータリー』を目指してアイディアを出し合い、準備していただきたいです。ロータリーをサボっていても事業を成功させようと思ったら大間違いです。面倒くさがる、批判する、そういった気持ちが考えを狭めます。何でも積極的に協力し、参加してみることです。そこから運命が開けてきます。今日は皆さんに「ポール・ハリス ロータリーへの道」をプレゼントします。ロータリーの全ての原点、それがポール・ハリスです。私はバーモント州へGSEというプログラムで1ヶ月行き、質実剛健なイギリス文化の残るポール・ハリスの育った場所を体験しました。彼の両親は経済能力がなくて祖父母に育てられました。仕事に失敗した父を祖父は悪く言いますが、彼は父には良い面もあると信じていました。寛容の精神です。子供の頃から寛容という言葉を心の奥深くにしまい込んでいたのです。彼は大人になると弁護士資格を取り、仕事に就く前に数年社会勉強をするのも悪くないと聞いて、好奇心とともに旅へ出ます。

アルバイトしながらアメリカ中を歩き色々大変な目に遭いますが、志があるから挫けません。過酷な労働を厭わず働いて、行く先々で良い人、悪い人、両方と出会いました。「もしもロータリーが人間と人生を一層温かい目で眺めるように寛容で熱意を持つように教えてくれているなら、もしもロータリーが人生の楽しさと美しさを発見してそれを広めようとしている同志相互の親善の場であるならば、ロータリーは我々の望み、平和な親しみやすい世界を全て叶えてくれる」。これがロータリーの基本の姿なのではないでしょうか？最後の言葉は「人間の長所や国家の良い点は目につくように、短所や欠点は目に入らないようにお守りください」です。悪い情報は自分から取りに行かなくても全て伝わってしまいます。でも良い点はどうか？それを深く探してみてください。そして友情を培いましょう。「立派な友人を持ちたければロータリーに入ることが一番です。地域社会へ溶け込んで行く一番の早道はロータリークラブに入会することです」。ポール・ハリスはこう言っています。我々が増強と言っていることは外に出れば増強ではなく、仲間を増やす普及活動です。戦略計画について。根本的ロータリー精神を中軸に現代の言葉で箇条書きにしたものが中核的価値観です。これはポール・ハリスの精神を現代風に表しただけで、創立当初から110年経った現在も一切この中核的価値観は変わっていません。ロータリー100周年を迎えるにあたりどんな活動を希望するか、国際ロータリーと財団が一緒になって、ロータリアンの叡智を集めて発表しました。グローバルイズムが世界に広がったところで、発展途上国にどんどんRCができ、日進月歩の商品開発に先進国が振り回された時代でした。ロータリー先進国の会員減は社会の構造改革のせいであって、真ん中の精神文化は一切変わっていません。外側に奉仕活動があります。奉仕活動の尊さに差はありませんので、何であってもしっかり活動をたくさんやってください。そして良い奉仕には仲間を誘いましょう。黙っていたら1人の力です。声をかけて2人3人の力にできたら、世界35,000のRCがそう活動していったら、世界平和へ少しでも近づくことができます。ロータリーの力を示せばクラブは活性化し、新入会員も増えていきます。3つの優先項目に従ってスパイラル向上活動をしながら自分たちも向上していきましょう。ロータリーの良さを勉強しあって刺激しあっていきましょう。ラビンドラン会長は製造業を営み、中核的価値観・職業奉仕を大切にしたいとおっしゃっています。最近では外側へ向かっての行動ばかり伝わってきますが、ここに帰らないと本当の良さはありません。難しいことではなく、メンバーからもらう刺激を自分の事業に活かして自分の人生に活かして家族に活かすということです。自己研鑽が大切です。

